

ピエロの赤い鼻 (2003)

EFFROYABLES JARDINS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2004/10/09

公開情報 ワイズポリシー

【キャッチコピー】

いまはただ、君を笑わせることしかできない けれど……

【解説】

ミシェル・カンの世界的ベストセラーを「クリクリのいた夏」のジャン・ベッケル監督が映画化した感動のヒューマン・ドラマ。日曜日になるたびピエロになって人々を笑わせる父が好きになれない息子が、やがて第二次大戦のドイツ占領時代に遡る父とピエロをめぐるある秘密を知る…。主演は「クリクリのいた夏」のジャック・ヴィユレ。

1960年代のとあるフランスの田舎町。小学校教師のジャックは、毎週日曜日になると、赤い鼻をつけたピエロとなり、公民館で人々を笑わせるのが日課となっていた。14歳になる息子リュシアンは、大好きなパパのそんな姿がいやでたまらない。この日も満席の観衆を前に、おどけたピエロを演じて喝采を浴びている父を見てやりきれない気持ちのリュシアン。するとそこへジャックの古くからの親友アンドレが声を掛けてきた。アンドレはジャックがピエロになる本当の理由をリュシアンに優しく語って聞かせる。それは美しく、そしてあまりにも悲しいドイツ占領下の記憶だった…。

【クレジット】

監督	ジャン・ベッケル	Jean Becker	
製作	ルイ・ベッケル	Louis Becker	
原作	ミシェル・カン	Michel Quint	『ピエロの赤い鼻』 (扶桑社刊)
脚本	ジャン・ベッケル	Jean Becker	
	ジャン・コスモ	Jean Cosmos	
	ギョーム・ローラン	Guillaume Laurant	
撮影	ジャン＝マリー・ドルージュ	Jean-Marie Dreujou	
音楽	ズビグニエフ・プレイスネル	Zbigniew Preisner	
出演	ジャック・ヴィルレ	Jacques Villeret	ジャック
	アンドレ・デュソリエ	Andre Dussollier	アンドレ
	ティエリー・レルミット	Thierry Lhermitte	ティエリー
	ブノワ・マジメル	Benoit Magimel	エミール
	シュザンヌ・フロ	Suzanne Flon	マリー
	イザベル・カンドリエ	Isabelle Candelier	ルイーズ
	ニナ＝パロマ・ポーリー	Nina-Paloma Polly	フランソワーズ
	ダミアン・ジュイユロ	Damien Jouillerot	リュシアン